



Júbilo IWATA 2019 HOMETOWN REPORT

2019シーズンホームタウン活動報告
(2019年2月1日～2020年1月31日)



Júbilo
IWATA



ジュビロ磐田は、皆様に〈より親しまれ愛されるクラブ〉を目指し、磐田市を中心に静岡県西部地域の課題や地域振興に対して様々な活動に取り組んでいます。多くのステークホルダーの皆様と連携しながら、サッカーやスポーツの普及はもちろん、地域イベントへの参加や子どもたちとのふれあいなどを通じて、より皆様の身近にジュビロ磐田がある生活を目指します。

2019シーズンは、Jリーグが掲げる「シャレン! (社会連携活動)」に取り組み、「ジュビロを使おう!」を合言葉に地域の課題を地域の皆様と一緒に取り組んできました。今後も、人々が心身の健康と生活の楽しみを享受できる街づくりを目指します。



Jリーグをつかおう!
シャレン!
Jリーグ社会連携



【ジュビロのホームタウン活動方針】

①健康・スポーツの普及、振興

- ・誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境づくり

②地域課題への取組

- ・スポーツを通じたインクルーシブな社会づくり
- ・郷土愛をはぐくみ地元を誇れる取組

③地域振興への取組

- ・活気ある静岡県西部地区の街づくり

シャレン! (社会連携活動) とは?

社会課題や共通のテーマ (教育、ダイバーシティ、まちづくり、健康、世代間交流など) に、地域の人・企業や団体 (営利・非営利問わず) ・自治体・学校などとJリーグ・Jクラブが連携して、取り組む活動です。

3者以上の協働者と、共通価値を創る活動を想定しており、これらの社会貢献活動等を通じて、地域社会の持続可能性の確保、関係性の構築と学びの獲得、それぞれのステークホルダーの価値の再発見に繋がるものと考えています。また、Jリーグはシャレン!を通じて、SDGsにも貢献しています。

ご挨拶



株式会社ジュビロ
代表取締役社長
小野 勝

日頃よりジュビロ磐田ホームタウン活動にご理解、ご協力を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

小学生の一斉観戦では、地域の子どもたちが一生懸命に声援を送ってください、ジュビロマラソンでは、ファン・サポーターをはじめ、マラソンをきっかけにご参加くださる皆様と一緒に地域を盛り上げるなど、様々な形で交流しながらスポーツ振興を図ることができました。今後も、地域の皆様と一緒に地域課題の解決を図る社会連携活動(シャレン)に注力しながら、より親しまれ愛されるクラブを目指してホームタウン活動を推進してまいります。引き続きのご協力を宜しくお願い申し上げます。



2020
選手会会長
アカデミー出身
**DF 24
小川大貴**

いつも熱いご声援、誠にありがとうございます。また、選手会活動にもご理解、ご尽力をいただきまして選手を代表して重ねてお礼申し上げます。

我々、選手会もホームタウン活動は大事な活動であると理解しており、選手一同、積極的に参加をしています。

そして選手にしかできない活動を積極的に考え、実行できるよう努めています。これからも地域の皆様をはじめとした、ジュビロに関わる全ての皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



2020選手会副会長
浜松市出身
FW 16 中野誠也

いつも温かいご声援、ありがとうございます。

自分は浜松市出身ということもあり常に地域の皆さんを身近に感じ、支えられている事を実感しています。

プレーだけではなく、ホームタウン活動に積極的に参加しながら、地域の皆様に恩返しできるよう頑張っておりますので、応援よろしくお願いいたします。



アカデミー出身
MF 7 上原力也

いつもご声援いただきありがとうございます。

アカデミー・ユースの選手たちも地域の皆様のサポートに感謝をしながらサッカー生活を送っています。育成組織出身選手を代表してお礼申し上げます。

ホームタウン活動を通じて、子供たちのお手本となれるよう頑張っていきますので、引き続きよろしくお願いいたします。

ホームタウン出身選手(2020シーズン在籍)



浜松市出身
**MF 10
山田大記**



浜松市出身
**MF 15
伊藤洋輝**



浜松市出身
**GK 21
杉本大地**



浜松市出身
**MF 23
山本康裕**



湖西市出身
**DF 28
石田峻真**



浜松市出身
**DF 45
鈴木海音**



ホームタウン重点7市1町で行った主なイベント

サッカーやスポーツの普及はもちろん、地域イベントへの参加や子どもたちとのふれあいなどを通じて、より皆様の身近にジュビロ磐田がある生活を目指します。

主な活動エリアはホームタウンである磐田市を中心に近隣7市1町。
小中高生招待事業においては、島田市でも実施しています。



磐田U-12国際サッカー大会



ジュビロマラソン



小学生一斉観戦



小学校訪問



図書カード 贈呈

IWATA

ジュビロマラソン
小学生一斉観戦
磐田U-12国際サッカー大会
節分祭豆まき
小学校訪問
図書カード 贈呈



KOSAI

招待事業
青空学級運動会

湖西市



磐田市

入学式交通安全バッグ贈呈
特産品販売・観光PRブース
幼児合同スポーツ教室
招待事業
ジュビロキッズ配布

HAMAMATSU

浜松デー
いきいきフェスタ

運動あそび教室
静大クリニック

招待事業
ジュビロキッズ配布

パブリックビューイング
サッカー巡回教室



パブリックビューイング



いきいきフェスタ

浜松市

MORI

サッカー巡回教室
招待事業
ジュビロキッズ配布

森町

KAKEGAWA

サッカー巡回教室 招待事業

掛川市

KIKUGAWA

サッカー巡回教室 招待事業
特産品販売・観光PRブース(エコパ)

菊川市

浜松デー



菊川市ブース

OMAEZAKI

招待事業
御前崎市大産業まつり



FUKUROI

フェイスペイント(I LOVE ECOPA)
サッカー巡回教室
招待事業
ジュビロキッズ配布
袋井市ブース



フェイスペイント(I LOVE ECOPA)



袋井市ブース

地域のサッカー普及・育成・文化の醸成、子どもたちの健康促進

主な活動

- 幼稚園・保育園のサッカー教室・運動あそび教室
- 静岡県サッカー協会、自治体、企業などの主催のサッカー教室、運動教室
- 大学と共同のサッカークリニック
- 障がい者のサッカー・運動教室
- 各種大会の主催、協賛、運営

サッカー巡回教室

磐田市、浜松市、袋井市、掛川市、菊川市、森町の幼稚園、保育園の園児たちを対象に、巡回サッカー教室を行っています。

2019シーズン
サッカー巡回教室 参加人数

磐田市： 41園	1,235人
浜松市： 44園	1,222人
袋井市： 20園	487人
掛川市： 21園	642人
菊川市： 7園	200人
森 町： 4園	84人
合 計：137園	3,870人

※磐田市は幼児合同スポーツ教室として実施



運動あそび教室

浜松市内の幼稚園、保育園を対象に、運動あそび教室を行っています。各園の思いを反映し、様々な運動を経験することによって園児たちに身体を動かすことの大切さを感じてもらい、運動を継続し健康的な生活を送ってほしいと考えています。

2019シーズン
運動あそび教室 参加人数
合 計：33園 858人

ジュビロ磐田
レディースサッカー大会
(磐田ロータリークラブ杯争奪)

女子サッカーの普及、技術力向上を目的に毎年夏に磐田ロータリークラブと協働で大会を開催しています。2019年は全国より中学生、高校生15チームが参加して行われました。

静大・ジュビロ
サッカークリニック
浜松U-9・10

2015年に静岡大学とジュビロ磐田が包括連携協定を締結。浜松市内67チームのU9・10の子供たちを対象にサッカークリニックを行っています。サッカーの基本技術を中心に、楽しいクリニックを目指して活動しています。



スポーツを身近に、より健康で豊かに

スポーツを通じて、地域の皆様とより密接に交流し、健康で豊かな地域づくりを目指しています。

自主事業

2016年度より、NPO法人磐田市スポーツ協会と共同で、市内芝生グラウンド(5面)の指定管理を受託。自主事業として、天然芝グラウンドでの親子サッカー教室やスポーツ・健康をテーマとした各種講座を開催しています。今後も市民の健康で豊かな生活に寄与できるよう、様々な教室や講座を開催していきます。

主な活動

- 身体能力向上体幹トレーニング教室
- キッズアスリート体幹育成塾
- ジュニアアスリート体幹育成塾
- 親子サッカー教室
- 未就学児合同スポーツ教室
- 芝生管理の基本講座
- ツボ押し&ストレッチ講座
- ジュニアチアダンス教室



夢と感動の共有

スタジアムでの観戦や選手の学校訪問などを通して、子どもたちの健全育成に寄与しています。また、子どもたちと選手がより近い距離で交流し、夢と感動を共有する体験の機会を提供しています。

招待事業

サッカー観戦を通して青少年の健全育成に寄与し、地域のスポーツ文化振興を目的としてホームタウン在住の小中高生を対象にホームゲーム招待事業を行っています。

2019 小中高生スタジアム招待実績

【磐田市招待事業(ヤマハスタジアム)】

磐田市と協働で磐田市内全小中学生を招待(2019年対象4試合)
14,445名×4試合

【エコパスタジアム招待事業】

2019年4月14日清水戦

磐田市・浜松市・湖西市・袋井市・森町・掛川市
菊川市・御前崎市・島田市の小中学生 122,584名
静岡県西部の特別支援学校(上記対象地区) 1,221名

選手会の学校訪問

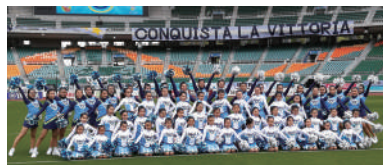
子どもたちの健全育成を目的に毎年継続して実施している「選手会の学校訪問」。磐田市内小学校22校に年2回訪問し、選手たちはリフティングなどのデモンストレーションやミニゲームを行ったり、授業を受け持ち「夢」について語ったりするなど、子どもたちとの親交を深めています。この活動を通して交流を深めた子どもたちがスタジアムで観戦することで、選手はより大きなパワーをもらっています。また子どもたちも自分の学校に来てくれた選手がピッチで活躍する姿を観た感動は忘れることのない財産となっていることでしょう。



様々な地域スポーツの推進

ジュビロ公式チアリーダーズ「Jubies」

「Jubies(ジュビズ)」は、ジュビロを応援したい!ダンスが大好き!ホームタウンを笑顔でいっぱいになりたい!という女の子たちが、週1回のレッスンを中心に、ジュビロのホームゲームなどでパフォーマンスをしています。チアダンスに必要な技術の習得はもちろん、人々に「夢と感動」を与えるスポーツの楽しさ、チームワークの大切さを学んでいます。その場にいる人を元気づけ、全員を笑顔にすることを目指しています!



ジュビロヨガクラブ

福田屋内スポーツセンターで、18歳以上の男女を対象に「続けることでカラダが変わる」をスローガンとして、ヨガ教室を開催しています。



冠協賛

サッカーのみならず、地域スポーツを推進することも、ジュビロ磐田の重要な役割です。毎年様々なスポーツ大会の協賛を行っています。



【冠協賛している主な大会】

- ・ジュビロ磐田U12トンボカップサッカー大会
- ・ジュビロ磐田杯わんぱく市民すもう大会
- ・ジュビロ磐田陸上競技大会
- ・ジュビロ杯争奪小笠 磐周中学校卓球大会
- ・ジュビロカップタグラグビー大会
- ・ジュビロカップシニアサッカー大会

パブリックビューイング

浜松まちなか(会場ソラモ)、サーラプラザ浜松、ららぽーと磐田などで開催されるパブリックビューイングには、毎回多くのサポーターが駆けつけてくれます。



スポンサー企業による地域貢献へのお手伝い

スポンサー企業とともに、
地域の子どものためのサッカーとの初めての接点や、
面白さを体験してもらう機会を提供しています。

リーガーも経験 サーラカップ

静岡・愛知・岐阜・神奈川県での予選を勝ち上がった16チームによるトーナメント戦をヤマハスタジアムにて開催。過去のサーラカップ出場者の中には現在プロ選手として活躍しているプレーヤーもいます。



体づくりもサッカーには大切 サーラキッズ

「栄養セミナー」や「フィジカルコンディショニング講座」、「サッカー教室」の3つのプログラムを実施するなど総合的な育成プログラムとしてサッカーの普及に努めています。



パナシズキッズ

パナホーム静岡・ジュビロ磐田公式サイトで参加者募集を行い、「サッカー教室」を開催しています。サッカー未経験者や男女を問わず多くの子どもたちに「サッカー」を通じスポーツを楽しむ場を提供しています。



明治安田生命浜松支社 子どもサッカー教室

明治安田生命による「地域社会への貢献」の一環として、全国にある支社を中心にホームタウン地域のお子様を対象とした子ども向けのサッカー教室を開催しています。



ジュビロが育てる未来のジュビロ

ジュビロの育成・普及組織やホームタウンで育った選手が、やがてプロ選手としてJリーグや世界の舞台で活躍すること、サッカー・スポーツを継続し健康に成長すること。

そしてまた、子どもたちが指導者や子を持つ親となったとき、サッカー・スポーツやジュビロを愛する気持ちを、その次の世代につなげてくれること。それが私たちの願いです。

サッカーの普及

『地域に根ざしたスポーツクラブ』というクラブ理念のもと、サッカーの普及を通してジュビロファミリーの輪を広げるとともに、地域のスポーツ文化の醸成に貢献しています。

選手・指導者育成への協力

ジュビロ磐田では、ホームタウンエリア全体のサッカーの普及・育成を目指し、地域の指導者の皆さんと協力して、トレセン活動等を行っています。指導者講習会やサッカークリニックを開催し、ジュビロ磐田の持つノウハウを地域に還元し、スポーツを楽しむ環境づくりに努めています。



ジュビロでは、各トレセンの指導に関わっています。

サッカースクール

ジュビロサッカースクールは、約40年の歴史を持ち、地域のサッカーの育成・普及に長年努めてきました。子どもたちにとって、サッカーとの出会いの場所でもあるサッカースクールでは、多くの子どもたちに技術だけでなく、「サッカーを楽しむ気持ち」を育むことを第一の目標に指導をしています。



【スクール生】

キッズ～小学6年生／1,400人

中学1年～3年生／200人



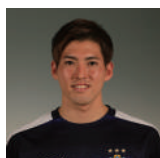
ジュビロサッカースクール出身選手（2020シーズン在籍）



10.山田大記
ジュビロ浜松SS
ジュビロ浜北Jr.ユース



23.山本康裕
ジュビロ浜北Jr.ユース



21.杉本大地
ヤマハジュビロ浜松



45.鈴木海音
ジュビロSS鶴見会場

※この他にも7名のジュビロサッカースクール出身選手がJリーガーとして活躍しています

スクールフェスタ

毎年、ヤマハスタジアムでトップ選手全員とスクール生のふれあいイベントを行っています。



地元への誇りと愛着の醸成

磐田市小学生一斉観戦事業



磐田市及び教育委員会と協力して市内全小学校の5～6年生をヤマハスタジアムへ招待し、一斉観戦を行っています。



ジュビロ磐田ホームタウン推進協議会の皆様に選手入場前のフラッグアトラクションの協力をいただき、サポーターの代表には試合時の応援練習として、小学校に出向いての応援指導など、多くの皆様のご支援の下、実施しています。



目的

- ① スポーツに関心を持つきっかけ作りとする
- ② チームへの愛着はもとより、磐田市をふるさととして誇りに想うこと
- ③ 将来にわたって郷土を愛する気持ちを育むこと

環境問題への取り組み

まち美化運動

ジュビロ磐田は磐田市民と行政(市役所)が協働で進める清掃美化プログラム「まち美化パートナー制度」にJクラブとしては全国で初めて調印をし、活動をしています。2011年からは、磐田市二之宮にある「大池」周辺の美化活動「大池クリーン作戦」に、クラブの育成の選手たちが毎年参加しています。



エコ活動 「COOL CHOICE」

2030年度の温室効果ガスの排出量を、2013年度比で26%削減するという目標達成のために、省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」をしていこうという国民運動、「COOL CHOICE」にジュビロ磐田は賛同しています。



植林活動

(リサイクルクリーンecoステーション)

株式会社リサイクルクリーンの協力をいただき、ホームゲーム時に空き缶、ペットボトルを回収して苗を購入し、浜松市天竜区の山の間伐した場所に広葉樹を植林する活動を行っています。



ジュビロと自治体による「まちづくり」

ジュビロの伝える力を活用して、交通安全や人権を守る運動などの啓発活動を推進しています。

交通安全

ジュビロ磐田は交通安全に関する取り組みを積極的に行っています。

【のぼり旗】

磐田市と協力してジュビロのマスコットをモチーフにしたのぼり旗を製作し、自治会や商店会のご協力を得て交通事故防止のため街の交差点や商店街、街の至る所にのぼり旗を掲出しています。



交通・防災安全啓発イベント

行政、警察、消防と一体となり、毎年試合会場において交通・防災安全イベントを実施しています。白バイ、赤バイ、パトカーの車輛展示など様々なイベントを通して、交通・防災安全の啓蒙に積極的に取り組んでいます。



交通安全グッズの贈呈

交通安全の一助になるように、交通安全グッズを贈呈しています。



入学式交通安全バッグ贈呈

2012年より磐田市と協力をして磐田市内の小学校に入学する新1年生に交通安全バッグを贈呈しています。子どもたちのために作られたこのバッグは、安全に通学、帰宅ができるようにとの思いから黄色の横断旗に似せて作られており、反射材も使用されています。毎年、小学校の入学式に出向き、子どもたちに手渡しています。



チャイルドシートの講習会実施

磐田市と一緒に取り組んでいる事業の一環として毎年、磐田市内の幼稚園、保育園に出向き、磐田市のスタッフと共にジュビロくんとジュビィちゃんが子どもたちにチャイルドシートやジュニアシートの必要性を楽しく伝えています。



人権サポーターマッチ開催

「子どもの人権110番」などのPRのため啓発物品の配布や、大型映像装置を使用した告知等を通じ、「みんなで『人権サポーター』になろう」をキャッチフレーズとして、毎年ホームゲーム開催時に「人権サポーターマッチ」を行っています。



臓器提供意思表示カード

静岡県臓器バンクの臓器提供意思表示カードの製作に協力し、感謝状をいただきました。



その他の活動

- ・大型ビジョンなどでの告知協力
- ・世界自閉症啓発デー
- ・国土交通省「バスの車内事故防止月間」
- ・国土交通省「不正改造車を排除する運動」
- ・磐田税務署確定申告PR
- ・磐田警察署テロ防止
- ・磐田警察署・交通安全協会磐田地区支部・磐田地区安全運転管理協会 交通安全PR

あなたの町で出会うジュビロ

ジュビロに一層親しんでいただけるよう、地域の皆様のイベントに参加したり、スタジアムの外で楽しんだりできるようなイベントを開催しています。

ジュビロ磐田メモリアルマラソン(磐田市体育協会主催)

2019年で22回目を迎え、毎年約1万人が参加する大会となっています。「2019年全国ランニング大会100撰」にも選ばれました。



トークショー

選手はアピタ磐田店やららぽーと磐田店のトークショーなど、様々な交流イベントに参加しています。選手たちの貴重なプライベートトークをはじめ、イベントを通してご来場いただいたサポーターの皆様に、より選手を知っていただく機会となっています。



地域イベントへの参加

ジュビロ磐田のマスコット「ジュビロくん」「ジュビィちゃん」が地域イベントに参加して、イベントを盛り上げ、皆様とふれあっています。



2019年 主な活動実績

1月	南区ふれあいフェスティバル	8月	豊田東ハッピーフェスタ	11月	南御厨地区文化祭
2月	八幡宮節分祭		田原地区夏祭り		豊田ふれあいフェスタ
3月	ワークピア磐田祭り／軽トラ市	9月	ジュビロード軽トラ市南地区体育の集い	11月	天竜産業観光まつり
	大藤ふるさと祭り		磐田学園交流会		ジュビロくんお誕生日会
4月	新茶まつり	10月	おおふじ五幸ホーム秋祭り	11月	豊岡ふるさと祭り
	新小学生入学式 交通安全バッグ贈呈式		岩田地区敬老会		御前崎市大産業まつり
	恵松学園交流会		和らぎ祭り(老人ホーム)		大須賀まち協祭
	いわた大祭り、遠州大名行列、舞車	11月	植樹活動inリサイクルクリーンの森	12月	豊岡東交流センターまつり
5月	ヤマハファミリージャンボリー		見付宿たのしい文化祭		軽トラ浜松出世市
6月	浜松商工会議所いきいきフェスタ		大藤ふれあい体育祭		いわた農業まつり
7月	豊岡元気村夏祭り	11月	向笠ふれあいまつり	12月	ジュビロード軽トラ市
	パブリックビューイング「@ソラモ」		中泉地区ふれあいまつり		わんぱくサッカー大会
8月	フェスタ富岡		西貝文化祭		



磐田軽トラ市『いわた☆駅前楽市』

磐田駅前通りの賑わい創出を目的に、平成23年よりジュビロードで年4回実施している軽トラ市にマスコットも参加し、地域の皆様と交流を深めています。



学校教育関連

スタッフ学校訪問講演事業

静岡県西部地域の小・中学校を中心にクラブスタッフが訪問し、子どもたちに、サッカーに携わる仕事や自分の夢、そして私たちジュビロ磐田のスタッフが持っている専門的な知識などについて語り、子どもたちが将来の夢や希望を抱く心を育む活動を行っています。



【学校訪問一覧】

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| ●磐田市立青城小学校 夢語り事業 | ●磐田市立富士見小学校 夢語り事業 |
| ●磐田市立豊岡北小学校 夢語り事業 | ●磐田市立向陽中学校 キャリア教育 |
| ●磐田市立北小学校 夢語り事業 | ●磐田市立豊田北部小学校「ようこそ先輩～北部っ子と語る会～」 |
| ●磐田市立豊田南中学校 進路講座 | ●磐田市立大藤小学校 夢語り事業 |
| ●磐田市立豊岡中学校 進路講座 | ●浜松市立三方原小学校 学校保健委員会 |
| ●浜松市立芳川北小学校 夢語り事業 | ●磐田市立竜洋中学校 キャリア教育 |
| ●袋井市立袋井中学校 夢語り事業 | ●磐田市立南小学校 夢語り事業 |
| ●磐田市立神明中学校「おやじの講話」 | ●磐田市立竜洋中学校「竜中生を囲む会」 |

静岡産業大学冠講座

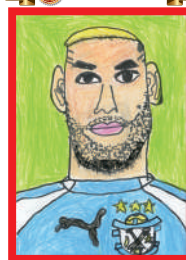
静岡産業大学でジュビロのスタッフが講師として実施する冠講座。2004年より継続実施しているこの講座の目玉は、学生がホームゲームイベントを企画・運営することです。他では出来ない貴重な体験の場を提供しています。



似顔絵表彰

ジュビロ磐田ホームタウン推進協議会主催による「ジュビロ磐田似顔絵コンテスト」は毎年1000点以上の応募をいただいています。グランプリ、準グランプリの方は、ホームゲーム時にスタジアムで表彰をしています。

2019 ジュビロ磐田 似顔絵コンテスト
グランプリ



佐南 拓海さん [モデル:川又堅基選手]

ジュビロキッズ配布

ジュビロ磐田とヤマハ発動機ジュビロが、磐田市、浜松市、袋井市、森町の協力のもと、地域の小学生全員に学校を通じてミニ新聞を配布しています。表紙の「君の心にエール」では、選手から夢に向かって頑張っている子どもたちに向けたメッセージを届けています。



図書カード贈呈

2015年より選手会がサッカー、スポーツを通して体を動かすことの大切さを伝えるだけではなく、図書から学ぶことも大切にしてもらいたいという願いをこめて、磐田市内の全小中学校に「図書カード」を贈呈しています。



卒業の お祝いメッセージお届け

磐田市内の小学校を卒業する6年生へ小学校卒業のお祝いの気持ちと、一斉観戦事業をはじめ、日ごろの応援への感謝をこめて、全小学校へお祝いのメッセージを届けました。



課外授業受入

小中学校の課外授業でスタジアム見学、職業体験等の受け入れを行っています。



サッカーを通じた交流

行政、住民、観光、協会など、様々な方々と協働の場を作っています。

シーズン激励会

キャンプ出発日、磐田市役所で「シーズン激励会」が行われ、2019年は400人も市民が見守る中、市長から激励の言葉をいただきました。



磐田U-12国際サッカー大会

2016年より下記を目的として静岡県サッカー協会、磐田市、磐田商工会議所、磐田市体育協会、ジュビロ磐田で実行委員会を組織して磐田U-12国際サッカー大会を開催しています。



【目的】

- ① 国内・海外からU-12世代の少年たちを招き、試合や人的交流を通じて、幅広い人格形成のための機会を与える。(青少年育成)
- ② 競技を通じて、選手個人とチーム力の向上を目指す。(競技力向上)
- ③ 大会を通して、行政や地域の公的団体、地域に住む人たちの協働の場を創造し、地域の活力を高め、スポーツのまち磐田としての情報発信と地域振興を図る。(地域貢献)

磐田デー

磐田市の小学校5・6年生の一斉観戦の試合日を「磐田デー」とし、毎年市長のキックインや磐田市イメージキャラクター「しっぺい」のグリーティング・特産品販売などを行っています。



浜松デー

2019年は浜松市民約640名様を招待し、ジュビロ広場では恒例となった天竜区の鮎の塩焼きの実演販売を実施しました。また、浜松のキャラクターやミス浜松も参加して賑やかなイベントとなりました。



袋井市ブース



菊川市ブース



エコパスタジアムでは、袋井市や菊川市と協働で地域のプロモーション活動をしました。



※順不同 2020年10月31日時点

オフィシャルスポンサー



静岡新聞 SBS



ヤマハ発動機(株)／サラグループ／(株)静岡新聞社・静岡放送(株)／浜松ホトニクス(株)／プーマジャパン(株)

オフィシャルサプライヤー

プーマジャパン(株)

オフィシャルスーツサプライヤー

SOLIDO

ユニフォーム スポンサー

ヤマハ発動機(株)
サラグループ
(株)静岡新聞社
浜松ホトニクス(株)
サクラ工業(株)

ゴールドメンバー

遠州鉄道(株)
(株)コーシンサービス
(株)静岡新聞社
静岡放送(株)
(株)静岡銀行
(株)静岡第一テレビ
浜松ホトニクス(株)
三井住友海上火災保険(株)
ヤマハ(株)
ヤマハ発動機(株)

シルバーメンバー

石川建設(株)
(株)SBSプロモーション
医療法人社団 海仁
(株)クレストック
JAバンク静岡
シダックスコントラクトフードサービス(株)
大和証券(株)
日本精機(株)
野村證券(株)
浜名梱包輸送(株)



株式会社ジュビロ

〒438-0025 静岡県磐田市新貝2500

<http://www.jubilo-iwata.co.jp>